



—昭和大学歯科病院の理念—

患者本位の医療
先進医療の推進
良き歯科医師の育成

発行責任者 病院長 馬場 一美
編集責任者 広報委員長 丸岡 靖史
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1

TEL 03-3787-1151(代表)

ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

秋を迎えて

歯科麻酔科 科長 飯島 毅彦

今年は10月になっても気温が下がらず、しかも台風が毎週のように発生して列島を脅かしています。千葉県を中心に大規模な被害をもたらした台風15号に続き、台風19号は広い地域で川の氾濫を起こしました。自然の脅威を改めて認識する年となりました。被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げます。

当院のホームページをみると診療科あるいは診療部門が22もあることがわかります。一般の歯科医院は歯科、矯正歯科、口腔外科、小児歯科と多くて4つくらいの標榜名が見つかる程度です。1つの口腔内でこれほどの分野があることは一般的には理解できないものだと思います。口は、咀嚼はもとより、発声したり、嚥下したりといったさまざまな機能を持ち、また、顔を形作るものであるために審美的にも重要な役割を果たしています。それぞれの機能の回復をはかり、気持ちよく社会生活を送るために歯科は多岐にわたる医療を提供する必要があるからこれだけの専門分野があるのです。

来院される患者さんの多くは紹介患者さんですが、直接来院される方もいらっしゃいます。初めての来院では、この複雑な診療科のどれを受診すべきか戸惑う方もいらっしゃると思います。そのような方が気軽に相談できるように「コンシェルジュ」を配置しています。「コンシェルジュ」というと高級ホテルを思い浮かべますが、来院された患者さんを歓迎するためのご案内係と考えていただければと思います。患者さんにとってわかりやすい診療の流れをお知らせできると思います。どうぞ気軽にお困りのことがあればコンシェルジュにお尋

ねください。

当院では、このように患者さんに心地よく過ごしていただけるようにさまざまな取り組みをしています。一方、当院は将来の歯科医療を担う歯科医師を養成する機関としての役割を果たしています。また、臨床教育を受けるための試験を合格した歯学部5年生、6年生が臨床実習を行なっています。病院での実習を受けるためには全国で統一した厳しい試験があります。これは知識だけではなく、医療人としての態度やプロフェッショナリズムの習熟度もチェックされています。これらの学生や研修医も数年すれば病院の中心として活躍するようになります。手狭な病院に多くの学生が居るために何かとご不便をおかけすることもあるかもしれませんが、お見守りいただければ有り難く存じます。

話は変わりますが、ワールドカップのラグビー日本代表が快進撃を遂げています。トライをとっても皆で繋いだボールの結果だとコメントしています。“one team”の考えが多くの感動を呼んでいます。多くの診療科を抱える歯科病院ですが、それぞれの診療科が連携して患者さんにとって最善の医療を提供していこうとしています。どうぞ今後とも歯科病院にご理解をいただき、ご支援いただけますようお願い申し上げます。



～歯科衛生士がコンシェルジュとして配置されました～

歯科衛生室 小出 洋子、佐藤 香織、木村 有子

当院の理念は、昭和大学建学の理念である「至誠一貫」を常に心掛け、患者さんの病気の治療だけではなく、不安や悩みを取り除くために、真心のこもった医療を目指しております。この理念の下、2019年4月より案内係(コンシェルジュ)として歯科衛生士が配置されました。月曜日～金曜日の8時30分から11時30分まで初診受付の横で対応しております。

主な業務内容は患者さんに対する案内全般になります。診療のお問い合わせ、初診や再診のご案内、ご高齢の方、援助や配慮が必要な方などお手伝いが必要な方への支援をさせていただきます。また診療における不安やご相談がある場合など、患者さんと歯科医師等との橋渡し役として患者さんが安心して受診できるサポートをさせていただきます。是非お気軽にご相談ください。

よくあるお問い合わせの内容をいくつかご紹介します。

*** 2回目以降の受診の流れについて、下記の図をご参照ください。**

<再診の流れ>

1階自動再来受付機



診察券を矢印の方向へ入れてください

受付票は横に置いてあるクリアファイルに入れてください

診察券を忘れずに抜き取りクリアファイルに入れずしまってください

予約のある診療科受付へ

受付票の入ったクリアファイルを予約のある診療科受付にお出しいただき

*** 久しぶりのご来院の場合は、**
1階の総合受付にお寄りください。
保険証等の確認をさせていただきます。

*** 診察券の磁気不良の場合は、**
1階の総合受付に申し付けください。



1階 総合受付

*** 予約外受診、診察券を忘れた場合は、**
1階の自動再来受付機を通さず、直接診療する各診療科受付にお声がけください。

*** 当院施設のご不明の場合は、**
お気軽にスタッフまでお声がけください。

今後も歯科衛生士ならではの視点から患者さんの立場に寄り添い、安全かつ質の高い医療の提供を目指し、病院のサービス向上に貢献してまいります。宜しくお願いいたします。



案内係(コンシェルジュ)

「地域連携医療協力制度」を導入しました

事務課医事係医事担当課長 村田 久子

当院では、地域の医療機関の先生方とより一層の連携を図り、地域歯科医療全体の向上に寄与するとともに、患者さんへ最適な質の高い医療を提供することを目的とし、令和元年10月より「地域連携医療協力制度」を導入いたしました。

具体的には、地域の医療機関からの紹介で、当院にしかできない医療を必要としている患者さんへ適切に医療を提供するために、症状が安定している患者さんについては地域の医療機関へ紹介し、初診患者さんの待機期間の短縮を図っていきます。もちろん、地域の医療機関へ紹介したからといって当院で全く治療しないわけではありません。必要に応じて地域の医療機関の先生方と連携し治療を行っていきます。

「地域連携医療協力制度」に登録いただいた医療機関は

・「地域連携医療協力機関登録証」(※1)の発行(受付や待合室などへご掲示ください)

・「昭和大学歯科病院 地域連携医療協力機関」の呼称使用

・「地域連携医療協力機関」として当院のホームページへ掲載等が受けられます。

現在のところ、「地域連携医療機関制度」に登録いただいている医療機関は60医療機関程度ですが、来年度以降順次拡大していく予定です。

お問い合わせ等につきましては、事務課医事係地域歯科医療連携室までご連絡ください。

【初診受付のご案内】

受付時間 月曜日～土曜日

8:30～11:30 / 13:00～15:00

※顎顔面口腔外科・口腔腫瘍外科は、

8:30～11:30(午前中のみ受付)

※緊急の場合等は、予約を取らずに受診することも可能です。ただし、障がい者歯科・口腔リハビリテーション科の言語療法・CT撮影は完全予約制となります。

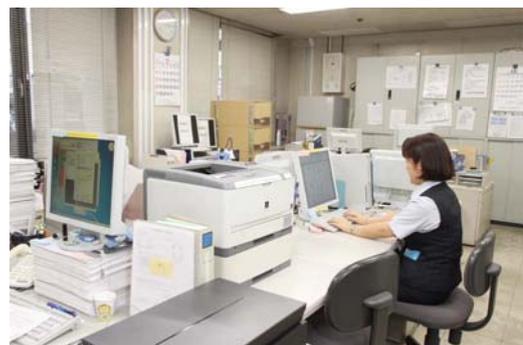
※予約を取った場合も、当日の状況によりお待たいただく場合もありますのでご了承ください。



※1 地域連携医療協力機関登録証(見本)

《お問い合わせ先》

昭和大学歯科病院事務課医事係
地域歯科医療連携室
TEL 03-5498-1954(直通)



事務課医事係地域歯科医療連携室の様子

昭和大学公開講座の開催報告

10月5日(土)13:00～丸岡広報委員長の司会にて公開講座が開かれました。

《講義内容》

- 1,口腔がんの早期発見・早期治療
講師:代田 達夫(顎顔面口腔外科・診療科長)
- 2,綺麗な入れ歯で肺炎を予防しよう
講師:岩佐 文則(補綴歯科・診療科長)
- 3,お口の健康を守るには
講師:蕪木 聡美(歯科衛生室・歯科衛生士)
- 4,『白い歯』は美の基本
講師:真鍋 厚史(美容歯科・診療科長)

受講者には受講証授与と歯科用品がプレゼントされ、好評のうちに幕を閉じました。なお、開催に際しまして、ご尽力下さいました皆様有難うございました。



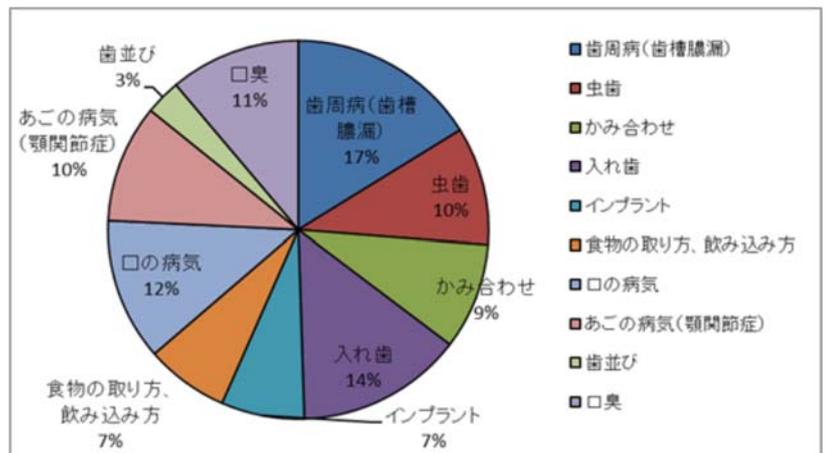
公開講座の様子

《アンケート結果(一部紹介)》

参加された方のご意見

- ・大変参考になりよかったです。ありがとうございました。次回を楽しみにしております。
- ・口腔がんやりました。色々なことを知ることが出来、非常によかったです。部分入れ歯をしていますがあまり具合がよくないです。今回は自分に思いを重ねられとても良かったです。
- ・口の中・歯の病気がいかに怖いか改めて知らされました。これから年取ってどんどん歯がだめになったときのことを考えると心配になります。口内や歯のケアを正しく行う方法を知ると必要があると感じました。
- ・口腔がんの早期発見のお話はとても役に立ちました。写真がとても参考になりました。
- ・大変よかったですので次回も参加したい。口の中歯磨きの大切さがわかった。ありがとうございました。
- ・歯間ブラシと糸ようじを毎日使うようになったのは3年ぐらい前からです。友人の中で清掃補助用具を使っている人は約50%です。歯の隙間から虫歯になる事実、歯ブラシだけでは落とせない汚れがある事実を、(他の人にも)このお話を聞き知って欲しいと思います。

今後開催してほしいテーマ



編集後記

台風19号により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様にお見舞い申し上げます。このたびの台風は、各地に甚大な被害をもたらし、今もなお、停電が続く地域があります。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。また、被災された皆様の生活が1日も早く平穏に復することをお祈り申し上げます。(M.K)



秋の富士山 撮影:山本 松男